

## まちづくり懇談会

昨年10月27日、11月10日、13日の日程で令和5年度まちづくり懇談会が開催されました。

この懇談会は、町民の皆さんから広く意見を聴き、町政に反映させることを目的に開催されています。

今回は、懇談会で出された主な質問や意見・要望などをまとめました。

- ：質問・意見・要望
- ▼：回答

### 総務関係

#### ◇回覧文書配布関係

■回覧文書で全町民に周知している内容に関して、その後、該当者本人に文書がいく場合、全町民への回覧文書は、不要では？

▼ご意見として伺い、研究させていただきます。

#### ◇公共交通関係

■道北バスのダイヤ改正により接続（時間帯）が不便という話を聞いている。通学生徒にも影響が出ているという話はないのか？

また、利用者が多い時間帯に便数を増やすことができないのか？

▼旭川からの通学者は6名。その内、部活動を行っている生徒は18時台のバスに乗って帰宅しています。

ドライバー不足の問題などもあり現実的に厳しいです。

#### ◇防災・救急関係

■町民センターで避難所運営をゲーム感覚で学ぶ機会があったが、地域ごとに課題や実情が異なることを感じた。

地域ごと（自治会ごと）に開催し、具体的なイメージを共有するための機会を設けて欲しい。

▼地域によって避難方法が異なるのはごもっともだと思います。研究させていただきます。

### 商業関係

#### ◇プレミアム商品券事業について

■町内で使用可能なプレミアム商品券第2弾の販売はないのか？

▼販売の予定はありません。

### 農業関係

#### ◇農業対策・農業ブランド化関係

■農業者が国・道の交付金に左右されず、安定した農業経営ができるように、今後も要望活動を続けてほしい。

▼各首長と足並みを揃えて意見をまとめ、要望活動につなげていきま

■農業ブランド化推進協議会の令和5年度の取組み内容を概要でい

いので教えてほしい。

▼農産物の販路拡大を目指し、札幌駅内催事場「どさんこプラザ」で生産者と連携し、催事を実施しているほか、NPO法人わくわく絵本ランドけんぶちと連携し、インターネットショップサイトの運営業務、ブランドマークの認知拡大に向けて事業を展開しています。

■インターネットショップの利用実績を教えてください。

▼令和4年度の実績額は546千円、利用件数111件です。

■水田活用直接支払交付金制度において、対象となる水田について1ヶ月以上水を張ることなど、様々な情報を耳にしている。

剣淵町内での取組事例など情報提供いただきたい。

▼実際には地域農業再生協議会に運用方針が委ねられている状況です。

対象水田とする要件の詳細などは、逐一担当課より様々な媒体で情報共有していると思います。

今後、町内での取組事例などは担当課より適宜、情報提供させていただきます。

#### ◇農地関係

■現在も農林課やJAなどを通じて各農家が所有している土地（畑）の雑草管理（草刈りの実施や雑草を放置しないなど）を呼びかけているが、改めてお願いしたい。お互いに気持ち良く仕事ができると良いと思う。

▼要望として担当課に伝えます。

#### ◇有害鳥獣対策

■クマの出没に関する対策を措置していただき助かるが、同様に、鹿に対する対策も行ってほしい。対策用品は音の出るものが効果的だが、費用が高く、また、リース数の制限もあり、導入は難しい。

町ではどのように取り組んでいるのか？

■猟友会は農業を本業としている方が9割となっている（11人中9名

が農業者)。本業が忙しい場合、急ぎの対応であっても駆けつけることが難しい。

▼現在の対応としては、罨を仕掛けるしか手段がないと考えています。

今後とも猟友会と連携を図り被害防止に努めてまいります。

また、猟友会の方も専業ではなく、兼業として担っているため、現場にすぐ駆けつけることができないことは課題と感じています。

## 教育関係

### ◇特別支援学級関係

■支援学級教諭が不足している話を聞いたことがある。今の体制で本当に足りているのか？

▼小学校では7名の児童が支援学級に在籍しています。

現在、児童生活支援員を小学校に3名配置、中学校には1名配置しています。学校から実際に要望も上がってきていますが、財政的な部分もあり、教育委員会と各学校と慎重に議論している状況です。

■全国的に夏の気温が30度を超える日が増加し、健康リスクが生じているという状況であると認識している。

そのような中でも、暑さに起因した悲しい事故が発生している。夏を乗り切るために剣淵町として夏休みを延長する方針はないのか？

### ◇学校の休業日(夏休み)

#### 冬休みについて

▼剣淵町の休業は、夏休みと冬休み合計で年間50日という決まりです。

夏休みと冬休みの休業期間の見直しと日数の増加が課題で、今後は、北海道教育委員会から出された方針に基づき管内の校長会で議論される予定です。

管内でも、対応がさまざまな可能性もありますが、近隣の動向を踏まえ、対応したいと考えています。

### ◇子ども活動支援について

■農村部に住み、子育てをしていたが、長期休み(夏休み・冬休み)の子どもの部活動や学習活動への送迎ができないことがあった。現在は、乗降場所の増設により子どももの送迎が便利になったが、あと一歩踏みこんだ形として電話予約ではなく、アプリを活用した予約体制をできないか？

▼土別ハイヤーと協議中であり、導入する方向で計画中です。子どもたちのじんじん号の利用促進は、現在も学校を通じて周知しています。

## 建設関係

### ◇除雪関係

■3月頃に町道の細い道の雪を割って開けてくれるのは非常に助かるが、雪捨て場所にある融雪剤を散布した雪のところに更に雪を堆積されてしまうので、なるべく融雪剤のないところに堆積してもらえると助かる。

▼承知しました。現地の状況を確認し、作業します。

■3線道路の工事をしてきたが、来年度はどの程度の長さを実施する予定なのか？

また、通行止めをする際は、収穫時期と重複しないよう配慮してほしい。

▼次年度については、約400m(3号道路まで)を予定しています。

施工機材の入手が困難であったことから、通行止めが収穫時期と重なってしまい、ご迷惑をおかけしました。作業時期や手順を再度確認し、工事を行いますので、ご協力をよろしく願います。

## その他

### ◇火災跡地について

■剣淵町の玄関口となっている場所で起きた火災の跡地について、町として今後どのような対応をしていくのか？

▼町では、家屋の所有者と面会し、近隣の方々へ影響がでないように話し合いを進めているところです。

火災ごみを処理する場合、概算で70万円程度かかる見込みです。

あくまでも、個人の資産であるので、慎重に話し合いをしているところです。

今年度のまちづくり懇談会の参加者は、延べ68人でした。

多くのご意見や質問をいただいておりますが、広報紙では、一部分のご紹介とさせていただきます。ご了承ください。

皆様からいただきましたご意見等は、今後の町政に反映できるよう活用していきますので、今後ともよろしく願っています。

